

**ワーキングピアレンツの子育てを地域で支える体制強化に向けて
AsMama の「子育てシェア」を福利厚生会員に提供。
～1 時間ワンコインの送迎・託児支援が「300 円」で利用できる！～**

株式会社 AsMama (代表取締役社長、甲田恵子、以下「AsMama」) は、株式会社ベネフィット・ワンが提供する福利厚生サービス「ベネフィット・ステーション」の会員を対象に、AsMama が運営する、顔見知り 同士が子どもの送迎や預かりを気兼ねなく頼り合えるオンラインの仕組み「子育てシェア」(<https://kosodate-share.asmama.jp>) を 2015 年 7 月 16 日より優待価格で提供してまいります。

ベネフィット・ステーションの会員は、ベネフィット・ステーションのメニューのひとつである「一時保育補助制度 すくすくえいど」を活用することで、「子育てシェア」のサービス料金を、1 時間あたり 300 円割引で利用することができるようになります。

具体的には、AsMama にて本人確認及び託児等研修を実施した認定地域支援者であるママサポーターを利用した場合、子育てシェアで送迎・託児の謝礼は 1 時間 600 円であるため、実質 1 時間 300 円で利用することが可能になります。(※)。

今後は、ベネフィット・ステーションの会員に、より子育てシェアを活用して頂くと共に、近隣に頼り処がないワーキングピアレンツがママサポーターと出会える機会を企業が主体的に用意するために取り組んでいる AsMama のサービスパッケージを、ベネフィット・ワンの会員企業・団体に提案することで、これまで高額なベビーシッターを利用することには躊躇したり、見知らぬ人に子どもを預けることを不安に思っていた多くのワーキングピアレンツが、より安心し、より安価に親子ともに信頼できる近隣の知人や顔見知りになったママサポーターに子育てを頼りながら、休日や時間帯に限らず仕事に専念できる環境を整えていきます。

(※)通常、子育てシェアを通じて送迎や託児の支援依頼に対する謝礼の支払いは＜現金／クレジットカード／クーポン＞が利用できますが、すくすくえいどを選択した場合の差額は、現金支払いに限られます。

【子育てシェアとは？】

- ・子どもが同じ園（保育園・幼稚園・小学校）の親同士や、従来から子育てを通じた知り合い同志がつながり、送迎や託児を 1 時間 500 円から頼り合えるオンラインサービス。支援者不在の場合は託児研修を受けた「ママサポーター」という地域のお世話役が面談依頼を提案する。
- ・依頼者は支援者に謝金（500 円～700 円／時）を現金かカード決済で支払言える（手数料無料）。
- ・損害賠償保険が全支援者に最高 5 千万円まで適用される。

◆◆◆ 本リリースに関するお問い合わせ ◆◆◆